

平成 18 年度 内分泌かく乱化学物質環境調査結果について

県内の主要 7 河川の水質において、環境ホルモンの環境実態調査を実施しました。

その結果、6 物質が検出されました。(下表)

今回の調査結果は、全国のこれまでの調査結果の範囲内にありました。

単 位：μg/L

検 出 物 質	大聖寺川	動橋川	犀 川	浅野川	羽咋川	御被川	河原田川	検 出 下 限 値	主 な 用 途
ノニルフェノール	0.09	ND	0.09	0.06	ND	0.06	0.08	0.05	界面活性剤の原料
4-t-オクチルフェノール	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01	
4-t-ブチルフェノール	ND	ND	0.04	0.02	ND	0.02	ND	0.01	
ビスフェノールA	ND	ND	0.11	0.07	ND	0.02	0.01	0.01	樹脂の原料
ノニルフェノール ジエトキシレート	0.21	ND	0.08	0.06	ND	ND	ND	0.03	界面活性剤の原料
ノニルフェノール モノエトキシレート	0.04	ND	0.05	0.04	ND	ND	ND	0.03	
ノニルフェノキシ 酢酸	0.11	ND	0.09	0.07	0.04	0.03	ND	0.03	非イオン界面活 性剤の分解生成 物
マンゼブ	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.2	殺菌剤

注) ND は、検出下限値未満である

担当
石川県環境部環境政策課
TEL 076-225-1463